

IISNEWS

☆ 講演 ☆

- ◇教授 星野昌一「軽量鉄骨構造の問題点」日本建築学会大会学術講演会 (1957. 8. 25)
- ◇教授 高木 昇「観測ロケットのエレクトロニクス」電気学会および日本電気協会通信教育大会ならびに同中国支部共催の講演会にて (広島) (同上)
- ◇教授 高橋安人「自動制御最近の動向」日本機械学会創立 60 周年金沢地方祝賀会にて一記念講演一(1957. 9)
- ◇教授 玉木章夫「第 9 回国際応用力学会議について」応用力学連合講演会 (1957. 9. 7)
- ◇教授 岡本舜三, 技官 北川英夫「腐蝕疲労を受ける構造用鋼の二, 三の特性」同上 (同上)
- ◇教授 坪井善勝, 大学院学生 角野晃二「非線型安定論」同上 (同上)
- ◇教授 池田 健, 大学院学生 三浦公亮「断熱被膜を施した板の過渡熱応力」同上 (同上)
- ◇助教授 森 大吉郎「アナログ・コンピュータによる棒の振動解析」同上 (同上)
- ◇助教授 山田嘉昭, 技官 輪竹千三郎「継目無鋼管の圧延作業の研究—ブラグミルにおける荷重の測定と解析」同上 (1957. 9. 8)
- ◇教授 岡本舜三「傾斜せる荷重をうける砂地盤の振動時の支持力について」同上 (1957. 9. 9)
- ◇助手 富田文治「アナログ・コンピュータによる二次元翼のフラッタ解析について」同上 (同上)
- ◇助教授 鳥飼安生「超音波音源付近の音揚」同上(同上)

☆ 寄稿 ☆

- ◇教授 宮津 純, 山梨大学助教授 村田 暹「歯車ポンプの閉じ込み流れと逃げ溝の効果 (補遺) 機械学会論

筆者紹介

- ◇祖父江 寛 教授 理博 有機合成化学
- ◇高橋安人 教授 工博 専攻 機械力学・自動制御
- ◇大井光四郎 助教授 専攻 材料力学
- ◇浅野六郎 技官 専攻 同上
- ◇小倉公達 雇員 専攻 同上
- ◇千々岩健児 助教授 工博 専攻 鑄造学

- 文集 23, 129, 323~330 (1957. 5)
- ◇教授 高木 昇「超音波検査の現状」非破壊検査 6. 3 101~103 (1957. 5—6)
- ◇教授 高木 昇「観測ロケットのテレメータ」標準化 10, 7 501~504 (1957. 7)

☆ 著書 ☆

- ◇教授 星野昌一「色彩調和と配色」250ページ丸善出版 (1957. 9)

☆ 学位取得 ☆

- ◇助教授 松永正久(第2部)は「ラッピング機構と変質層の研究」により東京大学より工学博士の学位を受けた (1957. 8. 1 付)

☆ 人事 ☆

- ◇第3部丹羽登助教授は本学理工学研究所へ配置換えとなった. (1957. 8. 1 付)
- ◇第3部黒川兼行助手は助教授に昇任した. (1957. 8. 1 付) 同助教授は昭和26年3月第二工学部電気工学科の出身で専攻分野は応用電子工学である.
- ◇竹中規雄教授 工作機械工業中特にセラミック工具による高速切削の研究と実用化学の調査視察のため, ソヴェト, 西独, スイス, フランス, イギリス等の諸国に約2ヶ月の予定で7月9日羽田出発.
- ◇山本寛教授 日本原子力研究所から核燃料再処理装置および放射性廃棄物処理装置の視察のため, スウェーデン, ノルウェー, ドイツ, スイス, フランス, イタリア, アメリカ, カナダ等の8ヶ国に出張を命ぜられ, 約2ヶ月間の予定で32年9月10日羽田出発の予定.

来る11月より本研究所の局線番号は下記の通り変更の予定
 (新) 千葉(2) 0261~0265
 (旧) 千葉 366~370

IISNEWS

編集委員

- 編集委員長 渡 辺 要
- 編集委員 鳥飼安生
- 森 大吉郎
- 高橋安人

編集委員

- 水町長生
- *石原智男
- 藤高周平
- 野村民也
- *山辺武郎

編集委員

- 野崎 弘
- 原善四郎
- 三木五三郎
- 勝田高司

専門委員

- 星野昌一
- 編集幹事 下村潤二郎
- 編集室 水野晴明

* 印当番委員

第9巻 第9号

生産研究

1957年9月1日 発行

(本誌は生産技術研究所の研究紹介誌として、毎月1回発行する)

頒価 60 円

編集者 渡 辺 要
 発行者 谷 安 正

印刷者 三美印刷株式会社
 発行所 東京大学生産技術研究所

東京都千代田区神田多町2の7
 千葉市弥生町1
 電話千葉 366~370